

ぎかい TIMES

令和4年3月1日発行 No.64

新旭市議会始動！



CONTENTS

11月定例会 議案審議…4 市政を問う！一般質問…8 令和4年第1回臨時会…13 新しくなった委員会構成を紹介します…14

新旭市議会 始動！

令和3年12月19日に、任期満了に伴う市議会議員選挙が行われ、新たに20人が選ばれました。新しく6人の議員が加わり、顔ぶれが大幅に変わった旭市議会。新たな時代の礎を築く議員たちが抱負や意気込みなどを語ります。

①(新)



とこよだ まさき
常世田 正樹
①鎌数9417
②080-5402-0966
③S48.12.16
④総務
⑤無所属

みなさんの一番身近な議員になれるよう、ボランティアで培った奉仕の心で頑張ります。

議席番号



氏名

- ①住所
- ②電話番号
- ③生年月日
- ④常任委員会
- ⑤所属党派等

抱負や意気込みなど一言

③(新)



すがや みちはる
菅谷 道晴
①江ヶ崎
②070-8338-2553
③S37.2.20
④建設経済
⑤無所属

「このまちに住んで本当によかった！」と言える輝く旭市を目指します。

②(新)



いとう はるみ
伊藤 春美
①三川5321-10
②57-6435
③S42.4.13
④文教福祉
⑤公明党

市政は生活現場直結。市民の声をカタチにし、住みよさを実感するまちづくりを目指します。

⑤(新)



いば てつや
伊場 哲也
①口の293-10
②64-1772
③S30.5.19
④文教福祉
⑤無所属

明朗→明るく朗らかに謙虚に!!
根性→期待に応え最善を尽す!!
協和→一致協力し知恵を絞る!!

④(新)



とぐら ひとみ
戸村 ひとみ
①横根1333-9
②080-9150-3378
③S32.12.20
④文教福祉
⑤無所属

旭のまちの魅力を最大限に生かして、人口減少を食い止める施策に具体的に取り組めます。

⑧



いだ たかし
井田 孝
①二の2484-1
②070-4473-4667
③S39.6.4
④建設経済
⑤無所属

10年、20年先を見越し、希望と誇りを持てる旭をつくるため働いてまいります。

⑦



ながい たかよし
永井 孝佳
①下永井574-7
②57-3727
③S53.6.21
④文教福祉
⑤無所属

市外のご親戚、ご友人に旭市への「ふるさと納税」をお勧めして下さい。お願いします！

⑥



さきやま はなえ
崎山 華英
①琴田
②070-8495-8787
③H1.10.19
④文教福祉
⑤無所属

もっと安心して子育てできる旭市、もっと安心して育っていける旭市を目指します。

11



えんどう やすあき
遠藤 保明
①萬力2850
②68-2065
③S26.1.1
④建設経済
⑤無所属

市内の過疎問題に取り組み、農業担い手育成と子育て支援、老人福祉に全力をつくす。

10



かたぎり ふみお
片桐 文夫
①仁玉806-1
②85-5537
③S34.3.24
④文教福祉
⑤無所属

市民と市政をつなぐ身近なパイプ役で、ふれあい、絆を大切に、実りある旭の創造。

9



しまだ わたる
島田 恒
①見広600
②55-5188
③S33.2.1
④総務
⑤無所属

旭市の抱える課題を皆さんと共に考え、明日につながる政策提言を積極的に行います。

14



いじま まさとし
飯嶋 正利
①足川1744
②62-2858
③S39.2.4
④建設経済
⑤無所属

市民のための行動力で、暮らしの安心・安全、農業の更なる推進、平等な課税整備を目指す。

13



みやうち たもつ
宮内 保
①萩園1134
②57-2342
③S24.9.24
④文教福祉
⑤無所属

地域経済の回復、観光の整備と地場産業の発展で「元気な旭、さらなる飛躍！」を目指す。

12



はやし はるみち
林 晴道
①後草615
②55-1233
③S52.11.6
④建設経済
⑤無所属

皆さんのお気持ちを聴かせて頂けたら幸いです。対話を通じて生活の課題を市政に届けます。

17



こうご えつお
向後 悦世
①上永井1074
②57-2287
③S26.3.15
④建設経済
⑤無所属

皆様方のための市政づくりに努力し、財源・予算確保に向けて議論を継続してまいります。

16



いとう ふみお
伊藤 房代
①神宮寺7160-2
②62-2827
③S33.1.29
④総務
⑤公明党

目配り・気配り・心配りの市政をモットーに、現場の声に耳を傾け全力で働いて参ります。

15



みやざわ よしお
宮澤 芳雄
①南堀之内8-2
②68-2522
③S30.2.27
④総務
⑤無所属

人口減少対策に全力で取り組みます。先人達の築いた旭市を大切に、次の世代につなぎたい。

20(新)



まつき げんたろう
松本 源太郎
①イの1859-2
②63-3750
③S14.12.2
④総務
⑤日本共産党

16年ぶりに議会に戻り驚くばかりです。市民の負託に応える議会目指して全力で頑張ります。

19



きうち きんいち
木内 欽市
①松ヶ谷1831
②55-5555
③S28.11.3
④総務
⑤無所属

大きく議員が入れ替わり、活発な議論が展開されています。緊張感を持って挑みます。

18



かげやま いわさぶろう
景山 岩三郎
①足川3969-3
②63-6055
③S25.1.21
④総務
⑤無所属

執行部と議会が互いに協力し合い、市民の声を反映させた安心・安全なまちづくりを目指す。

- 予算案件……………1件
- 条例案件……………10件
- その他案件……………6件

この定例会には、令和3年度一般会計補正予算、条例の制定・一部改正、人事案件、専決処分など17議案が市長より提出され、いずれも原案のとおり可決・同意・承認されました。

議案
第1号

令和3年度 旭市一般会計補正予算

マイナンバーカードに関する システムの導入

マイナンバーカードの交付管理システムと交付予約システムを導入。これにより、事務作業を簡素化し、作業時間を短縮することができる。また、スマートフォンやパソコンから、市民が事前にカードを受け取りする日時の予約ができるようになった。

問 マイナンバーカードの交付状況は。

答 令和3年10月末現在で、交付枚数2万80枚、交付率は31・04%。

問 本システムの導入により、市民サービスはどのように変わるのか。

答 カードを交付する際の市民の待ち時間の短縮や窓口での対応時間の短縮が図られる。

コロナ対応空き病床の確保

新型コロナウイルス感染症患者を受け入れている市内医療機関に対して、千葉県が実施する病床確保支援事業に市が上乗せして支援することにより、新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ態勢の継続を支援する。

問 昨年度も同様の事業を実施しているが、昨年度の実績は。

答 ICU内の病床の空床数は626床、その他病床は4364病床。

旭二中特別教室棟の改修

築37年が経過して老朽化した第二中学校特別教室棟を改修。

問 具体的な工事内容は。

答 外装びり割れ及びタイル亀裂補修、雨どいの交換、サッシや扉の補修、天井、壁、床など内装材の更新、照明器具交換など。

問 特別教室棟にはどのような教室が入っているのか。

答 1階に調理室、第1美術室、第2美術室、2階に図書室、視聴覚室、音楽室、3階に音楽室、第1理科室、第2理科室の合計9室。

議案
第11号

旭市青年の家の設置及び管理に関する条例を 廃止

青年の家廃止

青年の家の機能を改修後の第二市民会館に移転することに伴い、令和4年度に青年の家を廃止する。

問 青年の家の研修室や体育館は、現在どのような団体が利用しているのか。

答 青年の家は生涯学習施設と体育館、陶芸施設と別々に設置されており、生涯学習施設は大正琴、音楽バンド、社交ダンス、フラダンスなど6団体105人が利用している。体育施設は卓球、合気道、空手、剣道、お囃子などの9団体187人が利用している。陶芸施設は1団体13人が利用している。

問 これら団体の次の活動場所は決まっているのか。

答 他の体育施設や学校開放、ひかた市民センターや改修後の第二市民会館などへの移転をお願いしている。



廃止する築50年の青年の家

干潟地域の持続的発展のために

本市の干潟地域の人口は、昭和35年以降一貫して減少し続けており、近年人口減少傾向が顕著になっています。令和3年4月には「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」の施行により、干潟地域が過疎地域として指定されました。

過疎地域に対する国からの様々な財政支援措置を受けるためには、市による「過疎地域持続的発展計画」の策定が必要になります。



議案
第12号

旭市過疎地域 持続的発展計画の策定

過疎地域対策の計画を策定

干潟地域の持続的発展を図るため、総合的かつ計画的な対策を実施するに当たり、「過疎対策事業債」などの国からの支援制度の活用が可能となることから、「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」や「千葉県過疎地域持続的発展方針」に基づく新たな計画を策定。計画期間は令和3年度から令和7年度までの5年間。

過疎対策事業債

事業費全額に充当でき、元利償還の70%が交付税措置される大変有利な「過疎対策事業債」が活用できる。過疎対策事業債のソフト事業分は、市町村の財政力等に応じた発行上限額が設定されており、本市は年間3500万円が上限となっている。

問 本年度は過疎対策事業債を使ってどのような事業を行うのか。

答 定住促進奨励金交付事業、家畜防疫対策事業、コミュニティバス等運行事業、バス路線維持対策事業、デマンド交通運行事業、住宅リフォーム補助事業、南堀之内バイパス整備事業、農業基盤整備事業などに起債を起こすことを予定し

ている。

問 今後は過疎対策事業債を使ってどのような事業を予定しているのか。

答 ハード事業については、市道の整備やコミュニティバスの購入など、計画に記載した事業で、過疎法で規定する過疎債の対象施設に該当する事業の実施を予定している。

ソフト事業については、過疎法に規定する「地域の持続的発展に資する事業」を、総合戦略の重点戦略に資する事業の中から、事業の精査・選択を行いながら、毎年度県との起債協議をしていくことを考えている。

議案
第17号

専決処分の承認 (令和3年度一般会計 補正予算)

就学前児童一人につき3万円

新型コロナウイルス感染症に対する本市独自の支援策として、ゼロ歳から小学校就学前までの児童1人につき3万円の就学前児童応援臨時給付金を給付。

いいおか保育所の改修

いいおか保育所で発生した漏水により被害を受けた園舎を改修。

常任委員会審査Q & A

議案や請願・陳情を分野別に各委員会に振り分け、専門的に審査をします。審査後は、賛成・反対を決め、本会議で報告します。

建設経済常任委員会

旭市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の制定について(議案第2号)

干潟地域が過疎地域に指定されたことに伴い、事業者の設備投資等について課税免除を行った場合、その減収分の75%が交付税措置を受けられることになった。

本条例では、この制度を活用し、干潟地域に限り現行の企業誘致及び雇用の促進に関する条例の対象要件を緩和し、地域産業の持続的発展を目指す。

Q 何件くらいを見込んでいるのか。

A 毎年1、2件程度の申請があり、現在課税免除しているのが市内全体で8、9件。そのうち、干潟地域は1、2件程度。

Q 課税免除額はどのくらいを見込んでいるのか。

A 固定資産税の免除額は560万円くらいで、そのうち75%の420万円が交付税で補填される

審査結果

委員会付託の2議案について、全員賛成で原案のとおり可決。



審査後、サッカー場建設地を視察

文教福祉常任委員会

専決処分の承認について(議案第17号)

Q 就学前児童応援臨時給付金について、今回就学前の児童に給付金を給付するにあたり、高校生や大学生など、子ども手当がもらえない世代への支援は協議されたのか。

A マスクを着用することができない年齢の子どもたちに対して、消毒など普段やらないようなことを子どもたちに求めたり、外出を自粛したり、そういうことに保護者の方たちはかなり神経を使いながら子育てをされている。

る。そういうところから、今回は就学前の子どもたちに限定して実施した。

Q いいおか保育所の改修工事について、まだ建てて7年くらいだが、どうして漏水が発生したのか。工事業者の責任ではないのか。

A 水道管に小さな亀裂が入っており、そこから少しずつ水が流れ出て、広範囲の漏水となってしまった。建物ができるときに水道の検査もしており、問題がなかったということから、責任の追及は難しいと考える。



改修工事中のいいおか保育所

審査結果

委員会付託の8議案について、全員賛成で原案のとおり可決、承認。

総務常任委員会

旭市過疎地域持続的発展計画の策定について(議案第12号)

Q 過疎地に指定される条件は。

A 国勢調査による人口要件、財政力要件の2つがあり、具体的には、平成2年から平成27年までの25年間の人口減少率が21%以上、平成29年度から令和元年度までの財政力指数の平均が0.64以下であること。

本市の場合、同時期の干潟地域の人口減少率が22.7%、財政力指数の平均が0.496なので、干潟地域が一部過

疎地域として指定された。

Q 千葉県内でほかに過疎指定を受けている市町村は。

A 勝浦市、南房総市、東庄町、長南町、大多喜町、鋸南町、それと鴨川市の一部区域が指定されている。

Q 元利償還の70%が交付税措置される大変有利な過疎対策事業債が使えるとのことだが、どのような事業に使えるのか。

A 今回の計画には総合戦略にあるものを全て盛っているが、このうち県との協議の中で認められたものに使

うことができる。

過疎対策事業債は過疎からの脱出、持続的な発展に資するものに充てられるため、例えばプレミアム付商品券など、一過性のものには使用できない。

審査結果

委員会付託の8議案について、全員賛成で原案のとおり可決。

令和3年第4回定例会 審議結果一覧

○=賛成 ×=反対 欠=欠席 議=議長 ※議長は採決に加わりません。

議案番号	件名	議決結果	1 崎 山 華 英	2 永 井 孝 佳	3 井 田 孝	4 島 田 恒	5 片 桐 文 夫	6 平 山 清 海	7 遠 藤 保 明	8 林 晴 道	9 宮 内 保	10 高 木 寛	11 飯 嶋 正 利	12 宮 澤 芳 雄	13 伊 藤 保	14 島 田 和 雄	15 伊 藤 房 代	16 向 後 悦 世	17 景 山 岩 三 郎	18 木 内 欽 市	19 佐 久 間 茂 樹
市長提出議案																					
1	令和3年度旭市一般会計補正予算の議決について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
2	旭市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
3	旭市議会議員の議員報酬及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
4	旭市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
5	旭市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
6	旭市育英基金条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
7	旭市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
8	旭市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
9	旭市民会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
10	旭市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
11	旭市青年の家の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
12	旭市過疎地域持続的発展計画の策定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
13	東総地区広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
14	市の境界変更に伴う財産処分に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
15	市の境界変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
16	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
17	専決処分の承認について(令和3年度旭市一般会計補正予算)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○

用語解説

（「専決処分」とは）

議会が議決しなければならない事項を、緊急の場合などに市長が議員に代わって意思決定をすること。但し、専決処分後は議会に報告し、承認を求めることが必要。

一般質問

一般質問とは、本会議で議員が行う市政全般に関する質問です。旭市のさまざまな課題などについて、市の考えを聞き、説明を求めます。主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。



不登校に悩む保護者の支援を

問 市内小中学校の不登校児童・生徒数は？

答 平成30年度が70名、令和元年度が71名、令和2年度が86名と年々増加傾向。

問 不登校児童・生徒とその保護者への支援はどのようなになっているのか。

答 市では、市役所内にある適応指導教室「フレンドあさひ」により、不登校児童・生徒への継続的な支援をしている。保護者への支援は、保護者面談に加え、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる面談も実施している。

問 不登校に悩む保護者同士で話をする場などをつくる予定はあるか。

答 適応指導教室に通級している児童・生徒の保護者や学校関係者の交流会を年3回実施している。今後、通級していなくても参加できるような話合いの場も



崎山 華英 議員



必要に応じて設定していきたい。

インクルーシブな遊具導入を

問 旧市役所跡地を公園にするとのことだが、インクルーシブ公園（障害のある子もいない子と一緒に遊ぶことができる公園）としての遊具を導入できないか。

答 舗装、芝張りなどの設置を予定しているが、詳細はまだ未定。インクルーシブな遊具についても計画段階で検討する。

問 市内公園の遊具等設備の保守点検、見回りはどのようにしているのか。

答 専門業者による点検を年一回、その他は市職員や維持管理業者などが作業・巡回を実施しており、不具合や危険箇所を発見した場合は速やかに安全確保し、順次修繕している。



都立砧公園にあるインクルーシブな遊具

その他の質問事項

○妊娠から産後のサポート



井田 孝 議員



二中通学路の安全対策を

問 8月10日に通学路の合同点検が終わったということだが、それ以降に修繕などの工事を行った箇所はあるか。

答 合同点検185か所のうち、対策が必要な箇所は94か所。そのうち10月末で対策済が29か所、現在着手中が7か所。未着手の58か所のうち34か所は今年度中に完了の予定。

問 第二中学校の通学路において、帰宅時の混乱を避ける工夫はできないか。

答 生徒が登下校する校門を学場所を指定するなど、下校指導を行うとともに、保護者に対しては送迎車を一方通行にするなど、年間を通して様々な対応をしている。

問 雨の日に迎えに来る保護者の車は、東側のフェンス沿いに縦列して待っており、縦列に入れない車は二中の周りを周回している。旧環境課の跡地が駐車場

となっているが、送迎のために開放することはできないか。

答 公用車と職員の駐車場として使用する予定だが、今後担当課と協議して検討する。

空き家バンク制度導入を

問 現行の空き家条例は、放置されている空き家の倒壊を防ぐための条例だが、他市町村のように空き家バンクとして、ほかの地域からの移住者を迎え入れる政策は考えているか。

答 旭市空家等対策協議会において、空き家バンク制度を重要な施策として協議してもらう。

問 東京オリンピックのサーフィン会場となった一宮町では移住者が増えていると聞く。本市でもサーフィン大会が開かれ、温暖な気候で豊富な食材に恵まれており、米市長は以前から旭市は潜在能力が高いと言っているが、空き家バンクに対しての見解は。

答 空き家バンク制度は、市外の人に対して本市の魅力をアピールできる機会と捉えている。重要な施策として位置付け、空き家等を有効活用して移住者を増やせるよう取り組んでいく。

その他の質問事項

○新型コロナウイルス感染症対策について

洋上風力発電の部品工場誘致を

問 政府が洋上風力発電の拡大を目指す方針を掲げたことを追い風に、銚子市沖やいすみ市沖では検討が進められているが、旭市沖はどうなっているのか。

答 本市においても、既に促進区域に指定されている銚子市沖や有望な区域として選定されているいすみ市沖での動きを踏まえながら、地元関係者と連携し、検討する。

問 洋上風力発電1基造るのに約1万5千個の部品が必要と聞くが、旭市に工場を誘致できれば大変な経済効果を見込めると思うが、部品工場を誘致できないか。

答 洋上風力発電は、発電設備の部品点数が非常に多いことから、建設となった場合、関連企業の誘致や地元企業の活用などが期待されるので、今後の進捗状況を見ながら研究していく。



銚子沖に設置している洋上風力発電の実証機

ワクチンパスポートについて

問 ワクチンパスポートの発行状況は。

答 ワクチンパスポート「予防接種証明書」は、海外渡航予定のある方に、渡航先への入国時や、帰国後の待機期間に関する防疫措置の緩和を受ける際などに活用できるよう発行される証明書であり、発行実績は11月現在で151件。

問 電子申請・交付について、今後の計画は。

答 国では接種証明書のデジタル化について、年内をめどに実現できるよう検討している。

その他の質問事項
○産業、経済発展に向けた取組
○通学路について



宮澤 芳雄 議員



過疎法で道路環境整備を

問 令和3年4月に過疎法が新しく制定され、干潟地区が過疎地域に認定された。干潟地区には、道幅が狭く自宅まで救急車が入れない道路があるが、これを改善するために過疎法でできることはあるのか。

答 「旭市過疎地域持続的発展計画」の対象路線とすることで、財源的に有利となり、整備を推進することが可能。

問 旭小見川線は時間帯によって大変激しい渋滞が発生し、子どもの通学にも支障を来しているが、過疎法によってどのような改善が可能か。

答 現在工事中の南堀之内バイパスの早期供用開始により、国道51号方面への交通ルートが分散され、交通渋滞の緩和が期待される。南堀之内バイパスについては、過疎計画の対象路線とすることで財源的に有利となり、事業の円滑な執行ができると考える。

ザンビアとの今後の交流は

問 当初、ザンビア共和国は東京オリンピックの事前キャンプを他市で行う予定だったが、直前に断れてしまい、千葉県が何とかしてあげたいと本市に助けを求めてきて、旭市での事前キャンプが決定した。

コロナの影響で実現はしなかったが、このことは多くの関係機関に高く評価され、ザンビア共和国は大変感謝をし、これからも交流を続けたいと話しているとのことだが、今後の具体的な交流内容は。

答 子ども達によるオンラインでの交流や、今後の市のスポーツイベントに大使館職員を招待し、スポーツ交流を行っていきたい。また、農業や商業など様々な交流にもつなげていけるよう準備を進めていく。



ザンビアから友情記念として贈られた記念品

区への加入促進を

問 旭市には150を超える区があるが、加入世帯数と加入率を伺う。

答 令和3年度は1万5853世帯、59・4%。5年間で2・7%減少している。

問 転入者や転居者に対して、区に入ってもらうためにどのようなアプローチをしているか。

答 窓口で転入届時に区への加入案内のパンフレットを配布し、希望があれば区長への案内を行っている。

問 区への加入を促進するための条例を制定している市や町もあるが、整備の考えはあるか。

答 区は任意団体なので加入を強制することはできない。条例を制定する予定はないが、各区の独自性を尊重した上で、運営の手助けや各種情報の周知といった側面からサポートしていきたい。

管理されていない空き家対策を

問 空き家は市内にどのくらいあるのか。

答 平成30年度に実施した空家等実態調査により1129件と把握している。

問 管理されていない空き家に対して、市ではどのような対応をしているのか。

答 所有者または管理されていると思われる方を調査し、電話や文書で適切な管理をお願いしている。

問 近隣住民の生命、財産に影響を及ぼすような物件については応急措置が必要だと考えるが見解を伺う。

答 旭市空家等の適切な管理に関する条例により、緊急安全措置ということで、当該危険を回避するための必要最低限の措置を行っている。

問 低所得者に限り解体費用の一定割合を補助する制度ができるのか。

答 現在実施の予定はないが、ニーズ等を踏まえて今後の検討課題とする。

その他の質問事項

○自主財源について
○ゴミの減量化について



永井 孝佳 議員





飯嶋 正利 議員



米価下落対策を

問 今年の秋の収穫において、米の価格が3割程度下落しており、本当に農家の皆さんは頭を抱えている。このままでは稲作を辞める農家が増えてしまうと思うが、市の対応は。

答 市では、稲作経営の安定化を図るため、国の米政策である飼料用米などへの転作をより一層推進するため、市の単独事業によるキロあたり20円の補助を実施するとともに、畜産が盛んな旭市の特色を活かして、畜産農家と連携した飼料用米の市内循環の強化を図っていく。

問 旭市で飼料用米しか作られなくなつては、食育などの面で子どもたちにも影響があると思う。主食用米農家に対して、10アール当たり5千円程度の助成ができるのか。

答 米価の下落は全国的な問題となつているので、今後とも国・県に強く要望していく。現在

の市の方針としては、飼料用米などへの転作を推進していきたいと考えている。



燃油価格高騰対策を

問 現在、燃油価格が高騰しており、施設園芸生産者の暖房費の負担が急激に増加しているが、市の対応は。

答 過去には、平成25年度にも燃油価格が高騰したため、ちばみどり農協が1リットル当たり1円の補助をしており、市もこれに協力して同額の補助をしていたので、今回も同程度の補助額を前向きに検討している。

問 今月の19日には国の経済対策がまとめられると思うが、農業者への支援も明文化するよう市長には県・国へしっかりと働きかけてもらいたい。

答 今後の状況や県・国の動向を注視し、必要な支援については要望していきたい。

ピロリ菌検査に補助を

問 胃がんの発生にピロリ菌が大きく関与していることが明らかになり、ピロリ菌の除菌が胃がんの予防になるとのことだが、検査費用はどのくらいかかるのか。

答 市の検診での自己負担額は胃がん検診が500円、ピロリ菌検査が200円。

問 ピロリ菌検査や除菌治療に補助を行っている自治体は県内にどのくらいあるのか。

答 ピロリ菌検査や治療に補助を行っている市町村はない。ピロリ菌検査を行っている15市町村のうち、4市町村は無料、11市町村は500円程度の自己負担で行っている。

粗大ごみの収集を

問 以前は粗大ごみも袋を付けてゴミステーションに出しておけば回収してくれていたが、ごみ処理広域化後は、銚子市、匝瑳市に合わせて回収しなくなった。

サービスは高く負担は低くという受益者負担の原則があるが、これでは行政サービスの低下ではないのか。

答 ごみの分別方法や回収方法については、ごみ処理広域化に伴い構成する3市で統一し、運用を開始したばかりなので、しばらくはこの方法でいきたいと考えている。

問 高齢で運転できない方、また乗用車に積載できない粗大ごみもあるので、月に1回くらいは市で回収できないか。

答 運搬手段がない方への対応については、今後取り組んでいかなければならない課題であると考えている。回収方法などについても、研究を重ね、構成3市で調整を図っていきたい。



伊藤 保 議員



粗大ごみを直接搬入できる旭中継施設

その他の質問事項
○新型コロナウイルスについて



伊藤 房代 議員



オンライン教育の実施を

問 いじめや病気などの事情を抱えて登校できない児童・生徒への対応として、オンライン教育は実施されているのか。

答 現在、オンラインを活用した学習指導ができるように学校と家庭の通信環境の整備を進めているところであり、この環境が整えば、今後事情を抱えて登校できない児童・生徒に対して、オンラインを活用した生活支援や学習支援が可能となる。

しかし、いじめや病気などの事情を抱えて登校できない児童・生徒については、学習意欲や病気の程度などに応じて多様な支援が必要となるので、一概にオンラインでの対応が可能になるとは限らない。該当する児童・生徒がいた場合は、本人や保護者との話し合いにより本人の特性や環境を考慮し、可能な範囲でオンラインの対応ができるよう努めていきたい。

スマホ教室の開催を

問 急速にデジタル化が進む中、スマホの使い方がよくわからないという方もいるが、本市では高齢者向けのスマホ教室の開催はしているのか。

答 本市では高齢者向けのスマートフォン教室は開催していないが、県内の公民館などでは、高齢者を対象としたスマートフォンの基本操作を学ぶ体験教室などを開催している。今後、スマートフォン教室の開催に向けて本市でも検討していく。



その他の質問事項

- 新型コロナウイルス感染症対策
- 「運転免許証」返納者への対策
- 介護予防運動について
- 災害時の備蓄について
- 学校給食について

合併時の目標は達成できたのか

問 合併後15年間で毎年積立てを行ってきた財政調整基金は現在96億円もあるが、今後どのような場面で使うことを想定しているのか。

答 災害対応や新型コロナウイルス感染症対策など、迅速な対応が必要となる場面での活用また、人口減少に伴う税収減などによる歳入の減少や少子高齢化に伴う社会保障関係費の増加、公共施設の統廃合の推進などによる歳出の増加など、将来の財政需要に對するための財源として活用していくことを想定している。

問 交付税措置率が70%の大変有利な起債である合併特例債は、合併後の新市建設計画の事業の財源として様々な事業に活用してきたが、合併時に想定していたまちづくりはできたのか、主な事業やその効果などを伺う。

答 令和2年度までに合併特例債を活用した事業は39事業

で、事業費総額は317億2651万円。

主な事業は、新庁舎建設、飯岡中学校改築、小・中学校の耐震改修、道の駅整備、中央病院アクセス道をはじめとした道路事業など。これにより、合併後の本市の一体性の確立と均衡ある発展に向けた効果的な事業を数多く実施することができ、財政面においても将来負担率の良好な水準の維持などにつながっていると考える。

問 合併算定替は、合併後10年間は旧1市3町の市町村ごとに算定された交付税の総額が交付され、その後5年間で段階的に縮減する普通交付税の特例措置であり、本市では昨年度に終了しているが、本市の財政は一本算定で対応できる体質改善が図られたのか。

答 本市では合併以降、人件費の抑制や行政組織の見直し、徴収対策の強化など、様々な取組を行ってきた。こうした取組を継続して実施することで収支の均衡を図るとともに、今後も健全な財政運営を維持していきたい。

その他の質問事項

- 道路環境保全事業について



島田 和雄 議員



令和4年第1回臨時会

1月20日に令和4年第1回臨時会が開かれました。この臨時会は、先の旭市議会議員一般選挙後の初議会で、正副議長をはじめ各委員等の新たな議会構成が決まりました。また、市長より監査委員の人事案件と補正予算の専決処分の3議案が提出され、いずれも全員賛成で同意、承認されました。

人事案件

監査委員の選任(議案第1号)

市議会議員から選任する監査委員に、向後悦世議員が同意され選出されました。



向後 悦世 議員

専決処分

令和3年度旭市一般会計補正予算(議案第2号、3号)

▼新型コロナウイルスワクチンの3回目の住民接種にかかる費用を追加

問 1回目、2回目のワクチンの接種状況は。

答 65歳以上の方で、1回目が91・7%、2回目が91・2%接種済み。64歳以下の方で、1回目89・2%、2回目88・6%接種済み。

▼国の緊急経済対策の「子育て世帯への臨時特別支援事業」として、対象児童一人当たり10万円を一括で支給

問 今回の給付金の対象人数は。

答 対象人数は8817人を見込んでおり、その内訳は、児童手当受給対象者が6598人、公務員世帯の中学生までの児童が664人、高校生等が1344人、基準日以降に出生した新生児が211人。

問 基準日以降に離婚された方で、給付金が届かないという人はいなかったのか。

答 問い合わせは2件ほどあった。

問 児童手当を受給していない高校生の世帯や公務員の世帯は個別申請が必要となるが、どのように周知しているのか。

答 広報やホームページで周知を図っている。

問 個別申請が必要な世帯を抽出してお知らせを出している自治体もあるが、そのような予定はあるか。

答 そのような予定はないが、申請漏れがないようにするための方法として、今後、未申請者に対して申請してもらうよう

う案内通知を出したいと考えている。

問 所得制限を撤廃する自治体が続々と出ているようだが、所得制限を超過している世帯や基準日以降に離婚したひとり親世帯に対して支援の予定はあるか。

答 国からは所得制限による給付ということを示されており、それに従って進めている。市独自による給付については、今後近隣市の状況などを注視しながら検討する。



改選後初めての議会で議員

令和4年第1回臨時会 審議結果一覧

○=賛成 ×=反対 退=退席
欠=欠席 議=議長
※議長は採決に加わりません。

議案番号	件名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
			常世田正樹	伊藤 春美	菅谷 道晴	戸村ひとみ	伊場 哲也	崎山 華英	永井 孝佳	井田 孝	島田 恒	片桐 文夫	遠藤 保明	林 晴道	宮内 保	飯嶋 正利	宮澤 芳雄	伊藤 房代	向後 悦世	景山岩三郎	木内 欽市	松木源太郎
市長提出議案																						
1	旭市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	欠	議	○
2	専決処分の承認について(令和3年度旭市一般会計補正予算)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議	○
3	専決処分の承認について(令和3年度旭市一般会計補正予算)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議	○

新しくなった委員会構成を紹介します

総務常任委員会



前列左側より、松本源太郎委員、景山岩三郎委員長、島田恒副委員長、木内欽市委員
後列左側より、宮澤芳雄委員、伊藤房代委員、常世田正樹委員

文教福祉常任委員会



前列左側より、永井孝佳委員、宮内保委員長、片桐文夫副委員長、崎山華英委員
後列左側より、戸村ひとみ委員、伊場哲也委員、伊藤春美委員

建設経済常任委員会



前列左側より、向後悦世委員、菅谷道晴委員長、井田孝副委員長、飯嶋正利委員
後列左側より、林晴道委員、遠藤保明委員

議会運営委員会



前列左側より、宮内保委員、景山岩三郎委員長、伊藤房代副委員長、遠藤保明委員
後列左側より、戸村ひとみ委員、菅谷道晴委員

一部事務組合等議会議員

一部事務組合とは、地方公共団体の事務の一部が1市町村では対応できない、あるいは広域で取り組んだほうが効率的であるなどの理由で設立される組合のことで、構成市町の議会議員から組合・連合議会議員を選出します。

- 東総地区広域市町村圏事務組合議員
木内欽市議員、宮内保議員、林晴道議員
- 東総衛生組合議員
伊場哲也議員、戸村ひとみ議員、常世田正樹議員
- 東総広域水道企業団議員
木内欽市議員、菅谷道晴議員
- 千葉県後期高齢者医療広域連合議員
宮内保議員

議会だより編集特別委員会



左側より、戸村ひとみ委員、永井孝佳委員長、井田孝副委員長、常世田正樹委員

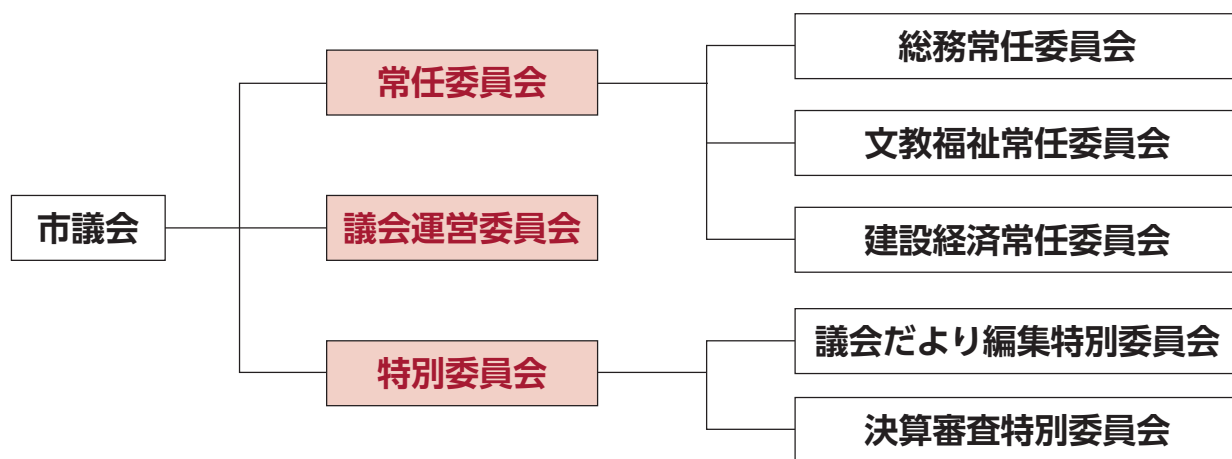


CHECK!

委員会ってなんだろう

委員会とは……

条例で議会に設置することが認められている委員会は、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の3種類です。これらの委員会は、本会議で全議員によって審議を進めるより、委員会ごとに分担を決め審査することで、より効率的で効果的な審議が行えるため設置しています。



常任委員会

市の事務全般を各部門に区分けし、部門ごとの事務に対し適正に処理されているか調査・監視します。また、市長が提案し、本会議で付託された議案や請願などを審査します。

旭市では3つの常任委員会が設置されており、議員は必ずどこかの常任委員会に所属することになります。



各常任委員会の所管

総務常任委員会

秘書広報課、行政改革推進課、総務課、企画政策課、財政課、税務課、市民生活課、会計課、議会事務局、選挙管理委員会、消防本部、ほかの委員会に所管しない事項

文教福祉常任委員会

環境課、保険年金課、健康づくり課、社会福祉課、子育て支援課、高齢者福祉課、教育委員会

建設経済常任委員会

商工観光課、農水産課、建設課、都市整備課、上下水道課、農業委員会

議会運営委員会

定例会・臨時会において会議の期間の調整や日程事項、質問者の順序の調整など、議会の運営を円滑にすることを目的として、議会全般について協議、意見調整を図ります。

特別委員会

議会が特に必要があると認めた事件を審査するために、その都度設置される委員会です。

現在、議会だよりの編集及び発行をするために「議会だより編集特別委員会」が設置されています。

また、9月定例会では、決算の審査をするために「決算審査特別委員会」が一時的に設置されます。

「多様化する市民ニーズにきめ細やかに応える」



議長
木内 欽市

市議会議員選挙後の1月20日の初議会において、議員各位のご推挙を賜り、第17代議長に就任いたしました。

現在、新型コロナウイルス感染症が全国的にまん延する中、本市においても市民の皆さまの日常生活や地域経済に甚大な影響が生じています。本市議会としても多様化する市民ニーズにきめ細やかに応えていくことが肝要であると考えております。

よりよい旭市を創るために邁進してまいる覚悟ですので、今後とも市議会活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



副議長
林 晴道

この度、1月20日の市議会臨時会におきまして、多くの議員よりご推挙を賜り、旭市議会副議長に就任させていただきました。誠に身に余る光栄であり、その責任の重さに改めて身の引き締まる思いです。

僕は「市民の思いを市政に反映していく」という地方議会の原点を意識し、二元代表制のバランスを保つため、追認機関でも抵抗勢力でもなく、市民目線に立って行政と対等に渡り合える議会を目指し、職務に全力で傾注する決意です。

3

月定例会の予定 (3月1日～3月22日)

日	月	火	水	木	金	土
2/27	28	3/1	2	3	4	5
		開会			議案質疑	
6	7	8	9	10	11	12
		一般質問	(予備日)			
13	14	15	16	17	18	19
	建設経済 常任委員会	文教福祉 常任委員会	総務 常任委員会			
20	21	22	23	24	25	26
		閉会				

いずれも10時から開催予定です
日程は変更となる場合もありますので、ホームページ等でご確認ください。

議会を傍聴しませんか

本会議は誰でも傍聴できますので、希望される方は、市役所4階の議会事務局までお越しください。親子傍聴席も設置していますので、お子様連れの方でも気兼ねなく傍聴できます。

議会中継をご覧ください

本会議は、インターネットで生中継と録画中継(過去5年分)を行っています。パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末でも視聴できます。ぜひご覧ください。



編集後記

今回から編集委員会のメンバーが変わりました。ナウなヤングにも読んで頂けるように工夫をしていきたいと思えます。

「議会だより」は三月、六月、九月、十二月に発行になります。この4回は市民と議会を結ぶ懸け橋です。読んで頂き議会を身近に感じて頂けると恐悦至極に存じます。
この欄まで読んで頂いている有難い読者様にお願ひがあります。議会だよりをご家族、お友達にご紹介ください。新聞折込にて配布しておりますので、新聞を取っていない世帯には届きません。申し込みを頂ければ無料で郵送いたします。下記よりお申込み頂けますのでよろしくお願い致します。

(委員長 永井 孝佳)

旭市議会だより編集特別委員会
委員長 永井 孝佳
副委員長 井田 孝
委員 戸村ひとみ
委員 常世田正樹